

R I 第 2820 地区

THE WEEKLY REPORT

水海道ロータリークラブ



2006 - 2007年度 テーマ

心の中にロータリーを

地域と共に

2006-07 年度 国際ロータリー会長
ウィリアム・ビル・ボイド

次回例会予定

7月26日 ツウンバ交換学生出国挨拶

VOL. 44 No.3 (通算No.2086)

2006年 7月19日(水)例会プログラム

点鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

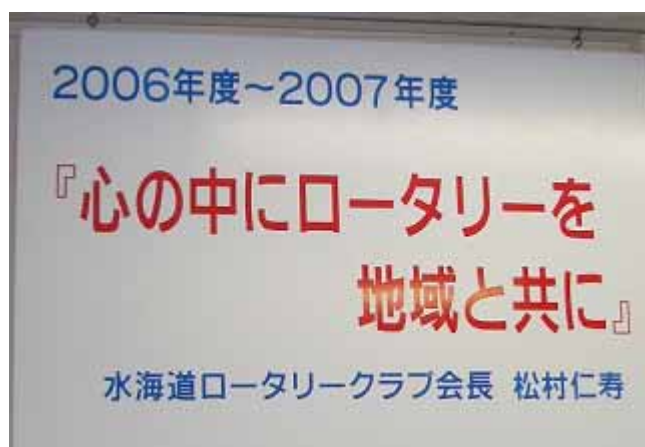
諸報告

幹事報告

会長挨拶

2006 - 2007年度事業計画

各委員会委員長



2006 - 2007年度

会長 松村仁寿

幹事 青木正弘

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30

0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://kinuyou.com/rc/>

例会報告 Vol 44 No.2 (No.2085) 7月12日(水)曇り(司会 石塚克己委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 松村仁寿会長
2006 - 2007年度事業計画 各委員会委員長
研究会報告

ピジター

米山奨学生 陸 洪省さん

諸 報 告

親睦活動委員会 (北村英明委員長)

納涼会のご案内

9月2日(土) 六本木ヒルズとショータイム 回覧致しますので多くのご参加をお願いします。

国際奉仕委員会 (倉持功典副委員長)

昨日、ツウンバ派遣学生のオリエンテーションを開催しました。

派遣学生は3名で、8月10日～8月24日までです。

幹 事 報 告 (青木正弘幹事)

週 報 受 理 牛久RC、竜ヶ崎RC、龍ヶ崎中央RC、石岡87RC
例会変更通知受理 竜ヶ崎RC 7月18日(火) 午後6時30分より 松泉閣
牛久RC 7月20日(木) 午後7時より 清瀧
石岡87RC 7月27日(木) 午後7時より 高浜いづみ荘

お知らせ: 8月16日(水)は定款第5条第1節により休会となります。

研究会報告

新世代奉仕研究会 (染谷秀雄副委員長)



7月8日(土)午前10時より、つくば国際会議場にて新世代奉仕研究会に参加してきました。

佐藤ガバナーをはじめ新世代担当カウンセラーの片岡PG、研修委員長の永井PG、そして地区役員の方々の挨拶、インターアクト委員長、ライラ委員長、青少年育成委員長、そしてローターアクト委員長より方針説明がありました。

各委員会とも、これからの時代を担う青少年の指導力の開発、国際間の知識の向上、及び奉仕の重要性を掲げ、またインターアクトやローターアクト、そしてライラセミナーに参加してもらうことにより、ロータリークラブを理解してもらい、また地域に我々の運動を広めることにも繋がるというおられました。そういった意味からも、これからインターアクト及びローターアクトの増強拡大を行って行くと共にライラセミナーに多くの青少年が参加していただけるよう働きかけていくとの事でした。

また、研究会の最後に出席クラブの紹介がありましたが、欠席しているクラブが意外と多くありました。染谷総括委員長もインターアクト、ローターアクトがないという理由で参加できないというクラブがあり誠に残念であり、また青少年育成の重要性をまったく理解していないと嘆いていたのが印象的でした。

ロータリー財団（松崎隆詞委員長）

7月9日（日）ロータリー財団研究会に出席してまいりました。皆さんにお配りしました資料の通り、6月15日現在で、人頭上位4クラブ（ドル/人）水海道 251.3、守谷 244.4、潮来 202.1、取手 201.2 となっております。また、地区補助金を使って下さいとのこと。8月31日にまでに申請してくださいとっておりました。財団寄付のご協力宜しくお願いします。



会長挨拶（松村仁寿会長）



皆さん、こんにちは。

米山奨学生の陸 洪省さん、ようこそお見えになりました。会員一同歓迎申し上げます。

今から50年前、1955年版の手続要覧から現在のロータリーと50年前のロータリーにおけるクラブ管理の違いを比較してみたいと思います。

欠席した会員は、直前6日から直後6日の間にメイクアップをしなければなりません。原則として出席したクラブの幹事とその旨を報告しなければなりません。現在もメイクアップカードが郵送されてくるのはこの

当時の名残ですが、もし幹事が連絡しなければ本人が電信または書面によって報告しても良い事になっています。現在は、幹事がメイクアップした会員の所属するクラブに報告する義務はなく、メイクアップをした会員の申告によって成立します。クラブ会員が国際ロータリーの役員、ガバナー、ガバナーの特別代表、或いは国際ロータリーの用務に従事するために、所属クラブの例会を欠席した場合は、本人より書面を以って所属幹事に報告すれば出席とみなされます。現在は、書面による提出は必要ありません。全ての会員が、国際大会、地域大会、地区大会、地区協議会、または正式に発表されたロータリークラブの都市連合会に出席した場合は、その旨の証明を本人より所属クラブへ提出すれば出席とみなされます。これも現在は口頭による申告で成立します。

最近ではCLPの導入によって委員会活動の継続性が強調されていますが、当時は役員留任は推奨されてはいませんでした。クラブ役員は、1年の任期で代わる代わる順番に就任するのが原則であり、連続して同一の職に就かないことが奨励されていました。ただクラブ幹事だけは例外であり、長期間留任したり、反復して勤める例も数多く見られました。

役員留任の就任順序については、次のような取り決めがありました。

1. 委員長の経験のあるものが、クラブ理事となる。
2. クラブ理事あるいはクラブ幹事の経験のあるものが、クラブ会長となる。
3. クラブ会長あるいはクラブ幹事の経験のあるものが、地区ガバナーとなる。
4. 地区ガバナーの経験のあるものが、国際ロータリーの理事となる。
5. 国際ロータリー理事の経験のあるものが、国際ロータリーの会長となる。

当時は、幹事候補者として入会してもらったのに、委員長に就任していなかったため、幹事になれなかったり、長老の会員に会長を依頼したら、今まで一度も委員長の経験が無かったなどという話を良く聞いたものでした。なお、会長と幹事が共にクラブの代表者であることから、幹事を経験しただけでガバナーになった方もかなりいたようです。

当時は、1業種1名ということで、居住地で入会する事が出来ず、クラブのテリトリー内でクラブから貸与された職業分類で事業または専門的職業に、現に自ら従事している者に限られていました。当時の理事会は、クラブの地域内に住所を持っている人に会員資格を与えるように、国際ロータリー定款を改正する意図は、いささかもないと述べています。住宅地にクラブを作るために、郊外電車の社長が、居住地の駅を

事業所にしたり、急遽自宅の玄関に会社の支店の看板を掲げたりしたという話も残っています。
現在はテリトリーがなくなり、例会日に出席できる事、また職業分類でも、50人以下のクラブは1業種5人まで、51人以上のクラブはその数の1割までとなっております。

理事会の報告を致します。

1. 8月の休会……8月16日(水)
2. 納涼会……9月2日(土) 詳細は親睦委員会に一任以上承認されました。

2006 - 2007年度 事業計画

会員組織委員会 (大串 卓委員長)



会員組織委員会は、以前のクラブ奉仕 委員会がCLPにより名称変更と共に、会員増強、職業分類、会員選考、R情報に新しく広報委員会が入り、5委員会で構成されております。

本年度の目標としては、

1. 会員増強と退会防止
 2. 地域社会へのPRの強化
 3. 各委員会の連絡を密にし、魅力あるクラブ運営を行う
 4. 地域、会員にロータリーを正しく理解してもらう
- 当委員会としては、これらを実行していくために、各委員会とコミュニケーションをとりながら活動していきたいと思っております。

委員長は会長エレクトであり、会長を補佐する立場にありますので、本年度の会長テーマ「心の中にロータリーを 地域と共に」に協力し、円滑なクラブ運営を行いたいと思っております。

会員増強委員会 (染谷秀雄委員長)



本年度、会員増強委員会では水海道市と石下町が合併し常総市として新たにスタートしたことを考え、またより多くの人達にロータリークラブの活動を理解していただくためにも、今まで以上に広い地域から会員を集めたいと思っております。

1. 職業分類委員会及び会員選考委員会と連携し、旧石下町からの新会員獲得に努める。
2. 会員各位からの協力のもと、一年を通じ3名程度の会員増強を図りたい。

広報委員会 (瀬戸隆海委員長)



地域に対する広報、地元紙と地区の広報委員会とも連絡を密に取りながら、水海道からの情報を発信していきたいと思っております。

また、石塚会員の力を借りHPを通しての情報の発信をしていきたいと思っております。

職業分類委員会（草間春正委員長）



2001年度の規定審議会において大幅に変わった同一職業における選出枠の拡大を周知し会員増強、会員選考委員会と連携しながら新会員の増強に努める。

当委員会は、新規定を踏まえて地域内事業の種類や特色等を調査検討し、地域の実情にあった職業分類の作成に努める。

ロータリー情報委員会（青木全弘委員長）

当委員会は、会員がロータリーを正しく理解し、より深めるための重要な責務を持っております。特に新会員への研修と同化に努めると共に、会員の退会防止には内外より情報を収集し、適切な対応を計ってまいり所存です。

そのため各委員会と連携を密にし、次のことを実施いたします。

1. 入会3年未満と25年以上の会員と情報集会を開催し、ロータリーに対する理解と新旧会員による親睦を深めていきたい。
2. ITを始め、その他の情報を摘録して適時報告する。
3. 新会員には、入会のしおりの活用を始め、会合や、活動への参加を呼びかける。



* 8月30日(水)に、情報集会を開催いたします。3年未満の会員と25年以上の会員各位には後日御連絡申し上げます。

クラブ管理運営委員会（島田 勝委員長）



当委員会は、クラブ運営の原点であり、クラブの活性化及び充実を計り、円滑かつ良好な委員会活動が出来るよう、連絡調整を図りながら、楽しい魅力あるクラブ運営を積極的に進めていきたいと思っております。

そこで、次のような項目を掲げました。特にプログラム、出席、親睦については、先の地区協議会での地区からの要望を挙げさせていただきました。

1. 楽しい魅力あるクラブ運営をするため、例会の根幹としてのプログラムの立案にアイデアと斬新な取り組みをし、そして例会のプログラムを事前に周知する。
2. クラブの運営は親睦と奉仕により成り立っており、クラブ奉仕活動を通じて親睦の重要性の理解を得られるようにする。
3. クラブの活性化及び充実を図るためには例会出席が不可欠ですので、例会出席規定の再確認。
4. 各委員会の会合に参加し、委員会の事項を会長及び理事会に報告する。
5. クラブ運営については、クラブ全体のコンセンサスが取れるよう努力する。
6. 中間の時期に委員会を開催し、前期事業の再確認を含め、各委員長さんとの意見の交換をし、後期の参考にする。

最後に当委員会の委員長は副会長でもありますので、クラブの細則に沿って任務を果たしていきたいと思っております。

雑誌委員会 (福田克比古委員長)

1. ザ・ロータリアン、ロータリーの友のクラブ内浸透を図るための施策
 - イ) 毎月初めの例会において記事の紹介
 - ロ) ロータリーの友への投稿を勧める
2. ロータリー活動の広報の一環としてロータリーの友を配布する
(常総市役所、市立図書館、水海道一高、水海道二高、常総市石下支所、石下高校、石下交流センター)



出席委員会 (染谷正美委員長)



例会出席は、ロータリーの基本的精神であり、出席率の良否はロータリーの活性化においても大変重要なことでもあります。よって例会はもとより地区大会や諸会合への出席を奨励し、会員相互の親睦を深めていきたいと思えます。本年も、出席率の向上に努めて活動を行っていきます。

1. プログラム、親睦委員会等との連携を密にし、出席率の向上に努める。
2. 他クラブ例会への積極的なメイクアップ、情報の提供に努める。
3. 無断欠席を無くす。
4. 出席率100%会員の表彰を行う。

出席報告 (染谷正美委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メイク	出席率
48名	38名	10名	0名	7名	93.75%

ニコニコボックス (登坂 寛SAA)

入金計 ￥30,000 累計 ￥238,000

昨日の国際奉仕委員会、ご苦労様でした。 松村会員
 国際奉仕委員会、交換学生オリエンテーションご苦労様でした。 青木(正)会員
 不順な天気が続いています。健康に気をつけてください。 大串会員
 米山奨学生 陸さんを宜しくお願い致します。 島田会員
 何もありませんが、なんとなくニコニコに入れたくなりました。 中川会員
 フィリピン歯科医療奉仕に行ってきました。 瀬戸会員
 明日、健康診断でバリウムを飲みます。本日はお酒を控えます。 熊谷会員
 職業奉仕委員会ご協力をお願いします。 横山会員
 久しぶりにゴルフを楽しみました。 染谷(正)会員
 先日の当クラブのコンサート、大勢のロータリアンに出席頂き有難うございました。 角田会員
 情報その1、ピールがシェアでK社がA社を抜いたそうです。 石塚(克)会員
 例会欠席しました。今年も宜しくお願いします。 染谷(秀)会員
 例会欠席しました。 田中・染谷(昭)・白井 各会員
 弁当余り1個の壁を越えられませんでした。 登坂会員
 隅屋会員に褒められました。 古谷・飯塚 各会員

会報委員会 委員長 角田雅宣 副委員長 北村 仁 委員 山崎善市